

一步一步けんめいに 被災者支援と災害復旧

3月31日
現在

- 死亡5名 行方不明1名
- 被害家屋 1545戸
全壊101 半壊291 一部損壊592
床上浸水419 床下浸水142
- 避難者数 4ヶ所 106人。このほかに
県外から17人(マウントあかね)
- 一人暮らし世帯、お年寄りのみ世帯は、
ほぼ100%安否確認済み
- 被災者向け住宅は135戸確保。
2次募集は4月1日から(約40戸)
- 津波などにより損壊家屋の撤去は市が
無料で。順次、解体作業中
- 被災者向け相談総合窓口を市役所内に
設置(4月30日まで)
- 県、市の融資制度なども対応中
- 水道は、北浜地区で約100戸について
復旧作業中。他の地域でも随時、漏水箇
所の調査・修繕
- 市立図書館が4月15日から開館予定
- 市HPで「東北地方太平洋沖地震・災
害情報」を掲載・随時更新。また、市広
報の号外を4月初旬に発行予定

本市にも甚大な被害を
もたらした震災発生から
3週間が経過。市内の4ヶ
所の避難所(中郷多目的、
市体育館、大津小、平潟
公民館)にはまだ百名を
超える被災者が避難して
います。

被災者支援
次のステップ

住まいの確保へ

雇用促進アパートや市営住宅を活用

きびしい中にも復興にむ
けての一步を踏み出しつ
つあります。

磯原町の花園川脇にあ
る県教員住宅に入居が決
まった方は「住まいが決

屋根瓦が落ちた。
塀が倒れた...

「罹災証明」 お忘れなく

今回の災害では、住む
ところがなくなつたとい
うほどではなくとも、た

くさんの市民が住宅など
に何らかの被害を受けて
います。忘れないで「罹

まっけてほつとした。ここ
は桜並木もきれいで環境
もいい。なにより1年間に
無料なのはありがたい」と
語っています。

市は今後、大津町と磯
原町に仮設住宅の建設と
民間住宅等々の借り上げ
も含めて、震災で家を失っ
たすべての避難者に住ま
いを提供する考えです。



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行
市議団ニュース

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468

市議会議員
鈴木やす子
42-2462

損害賠償請求

農業被害で第一次分

東京電力の原発事故に
よる放射能の飛散で、野
菜や牛乳が出荷停止とな
り、すでに風評による被
害も広がっています。茨
城農林連では、4月5日
に、東京電力に対して第
一次の損害賠償請求を準
備しています。お問合せ
は遠慮なく本紙編集部ま
で。

「罹災証明」を申請しておき
ましょう。

これは、災害により被
害を受けたことを公的に
証明するものです。税の
減免、各種手数料・使用
料の減免、各種貸付金、
融資の支援、保険等の支
払いを受けるさいに必要
になります。

市役所1階の税務課で
申請することができます。
後から市職員による現地
調査がおこなわれます。
写真などはとくに必要あ
りません。

制度そのものを知らな
い人もいるので、周囲の
方にも伝えてください。



ひたちなか市でお店をかまえているという方がおしゃれな車で乗り付けてスコーンを、また古河市のほうから来てくれた福祉法人のメンバーが温かいうどんを、それぞれ無料提供。(いずれも市民体育館前、3/29)



解体家屋など
ガレキの撤去が
すすんでいます。
急ピッチの作業
ですが、テレビ
などは分別する
といった配慮も
なされています。



いわき市の小名浜。
津波に襲われた「ら
らミュウ」の広場で、
散乱したブロックを
片づけていた女性。
とくに関係者では
なく、「ここに積んで
いいのかもわかり
ません。でも、この
場所が好きだった
から...」と、たった
一人で黙々と。

